

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 岡崎市民病院における胸腔鏡検査の実際

[研究責任者] 呼吸器内科 奥野元保

[研究の背景]

胸水貯留を呈する症例の診断においては、胸水穿刺による細胞診検査を含めた胸水の検体検査や盲目的な胸膜生検では診断できない胸水貯留症例が多く存在します。内科でも診断目的の胸腔鏡検査が実施されるようになり、岡崎市民病院でも月 1 例程度で診断目的の胸腔鏡検査が実施されています。そこで岡崎市民病院呼吸器内科にて胸腔鏡検査を実施したすべての胸水貯留症例を調査、検討することによって、診断目的の胸腔鏡検査の診断治療における実臨床における有用性について検討します。

[研究の目的]

胸腔鏡検査の診断的意義を確認します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胸水貯留をきたし、2019年4月1日より 2023年3月31日まで岡崎市民病院呼吸器内科にて胸水貯留症例に対して診断目的の胸腔鏡検査を実施した患者さん（胸水貯留が少量であったため胸腔鏡検査が実施不可能であった患者さんも含む）

●研究期間：2023年11月20日より2024年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

検体は利用しません

カルテ情報：診断、検査結果（血液検査、胸水検体検査、細菌抗酸菌培養検査、病理検査、がん特異的遺伝子変異検査含む）、使用薬剤、治療経過

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発

表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者である呼吸器内科 奥野元保が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

呼吸器内科 奥野元保

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913